



「ユニバーサル」とは「普遍的な」「すべての人の」と訳され、「だれもが～しやすい」「だれもが～できる」という意味で使われています。『ユニバーサルひょうご』は「だれもが暮らしやすく、参加できる兵庫」の意味です。



だいごう
第86号

へいせいねんがつにち
平成29年9月22日
はっこうひょうごけん
発行：兵庫県

もくじ

- ① 第29回全国車いすマラソン大会の開催
- ② みんなの声かけ運動通信 No. 31
- ③ 視覚障害者の理解と支援法研修会 参加者募集のご案内
- ④ 第23回夏季デフリンピックと兵庫県ゆかりの選手について

① 第29回全国車いすマラソン大会の開催

9月24日(日)に第29回全国車いすマラソン大会を、篠山市で開催します。この大会は、全国の身体障害者が車いすマラソンを通じて、体力の維持増進と社会参加意欲の高揚を図るとともに、広く県民の参加のもとに障害者に対する理解を深めることを目的としています。マラソン(42.195km)、ハーフマラソン(21.0975km)の2種目を行い、平成27年から身体障害者手帳所持者以外のオープン参加が可能となりました。

101名の参加選手が「日本遺産のまち篠山」を駆け抜けます。選手たちに温かいご声援を、よろしくお願ひいたします。



(1) 開催日時

平成29年9月24日(日)
開会式(7時45分)篠山市役所前
マラソンスタート(8時55分)
ハーフマラソンスタート(9時)
閉会式(12時)篠山市役所前

(2) 開催場所

篠山城跡マラソンコース (日本陸連公認コース)

(3) 主催

兵庫県、篠山市、公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

※悪天候などによる決行・中止については Facebook 及びラジオ放送によりお知らせします。

・兵庫県障害者スポーツ協会 Facebook <<http://www.facebook.com/HyogoPSA>>

・ラジオ関西(神戸558KHz・但馬1395KHz) 平成29年9月24日5時58分頃

お問い合わせ 078-362-3237 全国車いすマラソン事務局

② みんなの声かけ運動通信 No.31

兵庫県では、ユニバーサル社会づくりの一つとして、障害のある方、高齢者、妊婦、小さな子ども連れの方をはじめ、だれもがまちなかで困っているときに、みんなが声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を展開しています。

8月26日(土)、いたみ文化ホールにおいて開催された「ひょうご・ヒューマンフェスティバル 2017 in いたみ」では、推進員の皆さんが中心となって啓発用ティッシュの配布など、「みんなの声かけ運動」の普及啓発活動を行いました。

今後とも、「みんなの声かけ運動」の実践活動の輪が、皆さんの身近な地域で大きく広がっていくよう、推進員への登録、参加をお願いします。



③ 視覚障害者の理解と支援法研修会 参加者募集のご案内

参加者募集のご案内

兵庫県「みんなの声かけ運動」協賛事業

みなさま方の温かい支援を心待ちにしています。

視覚障害者は、なかなか声に出してのお願いが言えません。

みなさまも、なかなか声のかけ方が解らないかもしれません。

下記のように、あらゆるシーンで困っています。

そんな時、温かい声をかけていただき、安心できる支援をしていただける社会になって欲しいと期待しています。

例えば・・・

屋外では：道路上、歩道上、交差点、踏切、バス停 等々。

屋内では：駅ホーム・構内、病院内、公共施設内、ショッピングセンター、各所トイレ 等々。

災害時では：避難所まで避難する時、避難所内 等々。

まだまだ困っているシーンはたくさんあります。そんな時、皆様方に温かい声をかけていただき、支援をしていただければ「安心」「安全」の確保ができます。でも、間違った支援をされるとそれは、一転して「恐怖」となります。視覚障害者について、正しい理解と、安全な支援法を学んでいただき、私たちが困った時に、「安心」「安全」を与えて下さい。

★医療・福祉・介護・行政等の従事者の方、学生、ボランティア、自治会の方、また、当事者のご家族・友人・知人の方、その他関心を持っていただける方、皆様方の積極的なご参加をお待ちしています。

★当事者の方を対象とした、誘導のされ方の実技指導も併せて行います。

■視覚障害者の理解と支援法研修会■

～～より 安全な 誘導のしかた、されかた 研修会～～

支援者の方には、より安全な誘導法を、当事者の方には、より安全な誘導のされ方を学んでいただきます。また、今回は、兵庫県みんなの声かけ運動が取り組んで作成した駅ホームでの視覚障害者への声かけDVDを見ていただきます。

◆日時：10月22日（日）10：00～15：30（受付9：30より）

◆会場：神戸市立東部在宅障害者福祉センター 2F多目的ホール

神戸市灘区岩屋北町6-1-4（JR灘南隣接、阪神岩屋北へ徒歩2～3分）

◆主催：眼の会

◆共催：神戸センチュリーライオンズクラブ

◆参加費：無料

◆講師：山口規子先生（歩行訓練士） 小林哲夫先生（同行援護講師）

◆定員：支援者 30名程度

視覚障害者 10名程度

*どちらも先着順。

◆申し込み締め切り日：10月15日

「注意」支援者の方には、食事の支援法も学んでいただきますので、各自昼食をご用意下さい。（近くにコンビニがあります。）

■問い合わせ・申し込み先■

眼の会：担当 榊原（さかきばら）

TEL/FAX：078-921-5489（神戸真鍮道治療室内）

Eメール：bugpw104(a)hi-net.zaq.ne.jp

④ 第23回夏季デフリンピックと兵庫県ゆかりの選手について

トルコ・サムスンで開催される第23回夏季デフリンピック競技大会に出場する兵庫県ゆかりの日本代表選手が、7月10日（月）兵庫県知事を表敬訪問しました。

デフリンピックは、身体障害者のオリンピックであるパラリンピックに對しろう者のオリンピックとして1924年から4年ごとに開催されています。

今回訪問されたのはバレーボールに出場の4選手。

男子バレーボール	女子バレーボール
加賀辰樹 選手	畠奈々子 選手
信田光宣 選手	安積梨絵 選手

熱戦の結果、日本代表女子チームは見事優勝し、金メダルを獲得しました。2001年ローム大会以来16年ぶりの快挙です。男子チームも健闘し、7位という結果を残しました。

9月13日には、女子チームの安積選手と畠選手に兵庫県スポーツ特別選手賞が贈呈されました。



7月10日

デフリンピック出発前の知事表敬訪問



9月13日

兵庫県スポーツ特別選手賞贈呈式

【お問合せ先】

<第29回全国車いすマラソン大会について>

<みんなの声かけ運動について>

<第23回夏季デフリンピックと兵庫県ゆかりの選手について>

兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

TEL : 078-362-3237 / FAX : 078-362-9040

Eメール : shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp

○「第29回全国車いすマラソン大会」ホームページ：

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20170915_cf97bb01a6c383534925819b00835b8a.html

○「みんなの声かけ運動」ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/koekake.html>

○「第23回夏季デフリンピックと兵庫県ゆかりの選手について」ホームページ

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20170707_f5f85c7094b652d94925815600f13c1_1.pdf

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20170913_fda1d4d6c88ce01d4925819a001d17d4_1.pdf

＜視覚障害者の理解と支援法研修会 参加者募集について＞

目の会：担当 榭原（さかきばら）

申し込み先：TEL/FAX：078-921-5489（神戸真鍼道治療室内）

Eメール：bugpw104(a)hi-net.zaq.ne.jp

補助犬受け入れにご理解を！

身体障害者補助犬（補助犬）とは、目や耳や手足が不自由な人（身体障害者）のお手伝いをする盲導犬、介助犬、聴導犬のことです。身体の不自由な人の身体の一部であり、ペットではなく、「身体障害者補助犬法」に基づいて認定された犬です。

障害のある人とともに社会参加することが認められており、補助犬の同伴は、人が立ち入ることのできるさまざまな場所で受け入れるよう義務づけられています。

補助犬は身体に障害のある方の自立と社会参加に欠かせません。補助犬のことをもっと知って、補助犬ユーザーと補助犬を社会の仲間として受け入れていきましょう。

○補助犬の同伴や使用、受け入れに関する問題・相談を受け付ける窓口

・兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL：078-362-4379/FAX：078-362-9040

Eメール：shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp

・神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市所在の施設等に係るご相談については各市の窓口をご利用ください。



メルマガ会員様へのお願い

平素は、ユニバーサル社会づくりの推進にご協力いただきありがとうございます。

駅ホームからの転落死亡事故、工事現場での柵が点字ブロックをふさぎ、転倒し重傷を負った事故など、重大な事故が立て続けに発生し、視覚障害者の方の外出時の不安感や不信感が増大しています。

また、大きな社会問題となっている「歩きスマホ」問題は、障害者や高齢者など社会的弱者の外出時に大きな不安をもたらしています。

特に視覚障害者（白杖使用者）は自ら危険を回避することが困難です。兵庫県としても段差解消や転落防止などのハード面の対策を行っていくとともに、安全意識を高めるための広報等にも力を入れていきますので、啓発、注意喚起にご協力いただきますようお願いいたします。

兵庫県では、平成29年度からの新たな試みとして、視覚障害者への具体的な声かけ方法等を紹介する啓発用DVDを作成しております。貸出しの希望等も随時受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



お知らせ

みなさまからの情報を募集します

ユニバーサル社会づくりに関する皆様の活動情報・取組事例などをお寄せください。

広くお知らせしたいイベント情報も大歓迎です。

内容確認の上、メールマガジンなどご紹介いたします。

メールマガジン配信先の変更・登録解除・新規登録について

配信先の変更・登録解除・新規登録については、下記まで電子メールにてご連絡ください。

【編集・発行】兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

